

4. トラブルとその対応事例

4-1. 発生が想定される軽微なトラブル事例

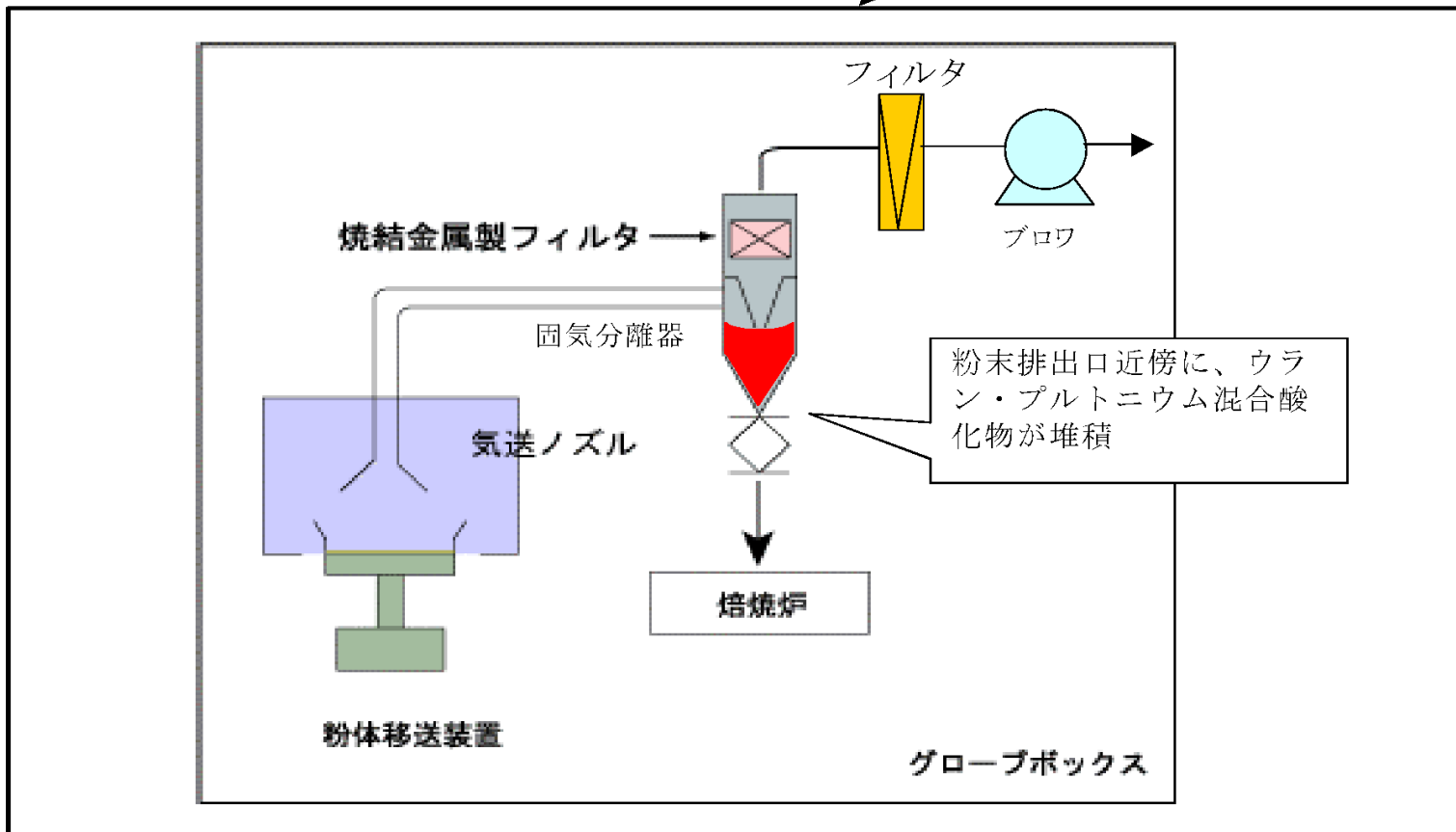
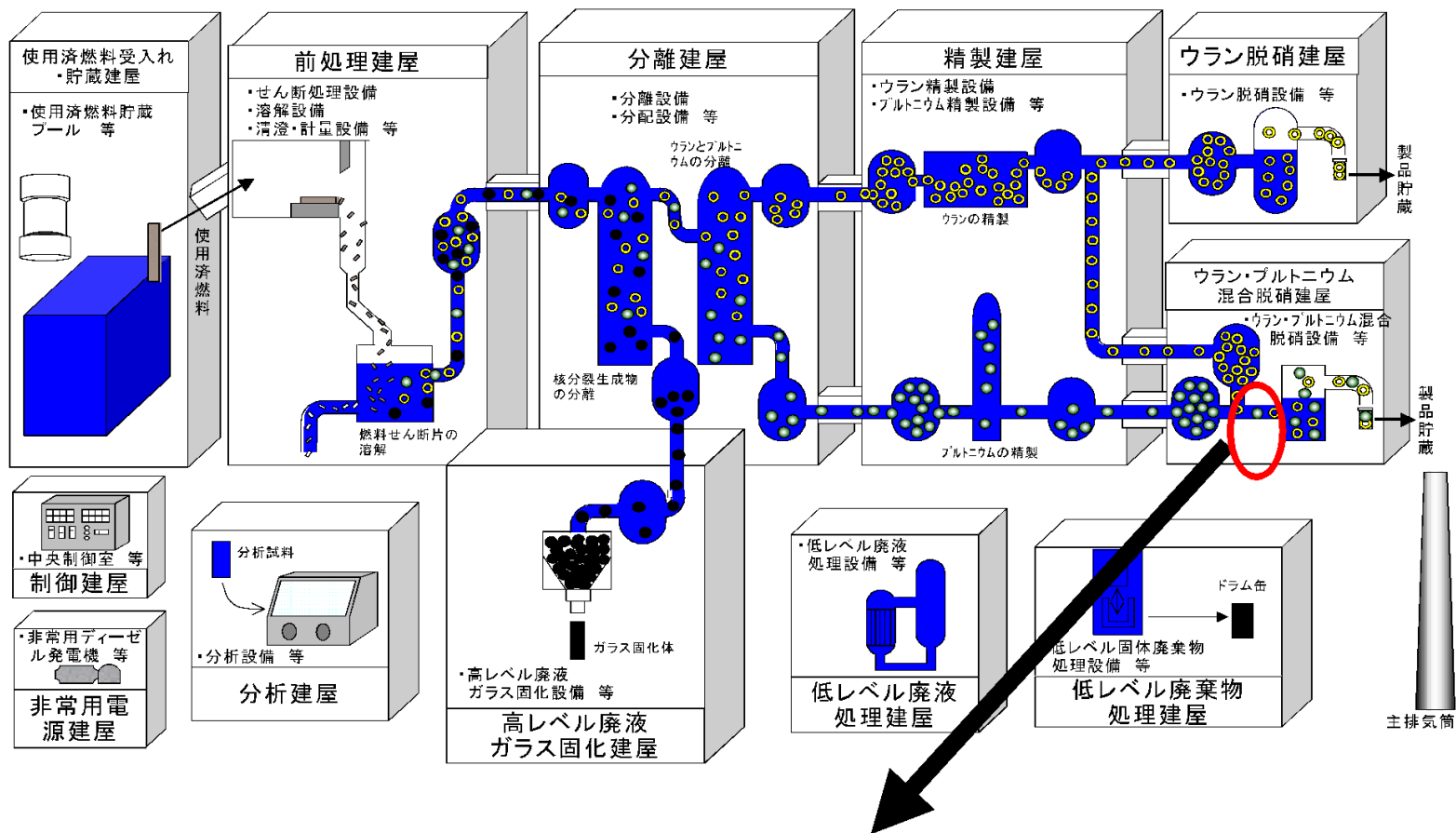
事象分類別 (a. 詰まり・堆積)

1-36. 固気分離器の粉末排出口近傍における粉末の堆積

<p>事象の概要</p> <p>(1)発生場所：機器</p> <p>(2)設備の概要</p> <p>(3)発生の状況</p> <p>(4)概要</p> <p>(5)原因</p>	<p>ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋：固気分離器（粉末の気流移送装置の一部）</p> <p>前工程で製造された粉末を移送する際、受取側で粉末と空気を分離する装置。</p> <p>固気分離器の運転中</p> <p>固気分離器の粉末排出口近傍におけるウラン・プルトニウム混合粉末の堆積。</p> <p>運転を継続することで発生する詰まり（予め対応手順を定めている）。</p>												
<p>事象による影響</p> <p>(1)工場外への影響</p> <p>(2)安全性への影響</p> <p>(3)作業員への影響</p> <p>(4)他工程への影響</p>	<p>工場外への影響は生じない。 放射性物質を除去するフィルタ等を有するウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備が稼働しているグローブボックス内での事象およびそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等、工場外への影響は生じない。なお、本事象は放射性物質の漏えいを伴うものではない。</p> <p>安全上の問題は生じない。 焼結金属製フィルタの差圧上昇又は、固気分離器気送ブロワの流量低下により詰まりを検知し、粉末の移送を停止するため、これ以上事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。また、本設備は臨界にならないように形状寸法管理を行っているため堆積等により臨界は発生しない。</p> <p>作業員への影響は生じない 固気分離器のウラン・プルトニウム混合粉末堆積除去作業にあたっては、定められた放射線管理計画書に従って作業を進めることにより、放射線による作業員への影響は生じない。</p> <p>他工程への影響は生じない。 粉体移送は連続運転ではなくバッチ運転（一定量ずつ、断続的に移送する運転）であること、当該箇所の詰まりがあっても、焙焼炉以降の運転は継続することが出来ることから、他工程への影響は生じない。</p>												
<p>対応の概要</p>	<p>1.固気分離器に堆積したウラン・プルトニウム混合粉末を定められた保守作業手順に従ってグローブ作業により除去する。</p>												
<p>公表区分</p>	<p>毎月集約して月1回公表（ホームページへ掲載）</p>												
<p>連絡区分*</p>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="3">トラブル情報</th> <th colspan="3">運転情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 情報</td> <td>B 情報</td> <td>C 情報</td> <td>ごく軽度な機器故障</td> <td style="background-color: #e0ffe0;">清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</td> <td>不適合等</td> </tr> </tbody> </table>	トラブル情報			運転情報			A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等
トラブル情報			運転情報										
A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等								

*：『A情報』：安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、『B情報』：事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、『C情報』：A、B情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象

事象概要



復旧方法
 清掃や調整により復旧

トラブル等に伴う設備への影響範囲
 当該機器を停止して復旧

当該設備